

千葉県社保協通信

2022年度—No11 2023年 3月 7日号

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉センタービル3F

TEL : 043-225-6790 FAX : 043-221-0138 Eメール syaho2022@themis.ocn.ne.jp



岸田政権NO!

軍事力強化でなく
物価高騰対策
社会保障拡充こそ



2月28日の昼休み定例宣伝は、暮らし壊す大軍拡NO!千葉県連絡会、県社保協、消費税廃止県連絡会、憲法共同センターの4団体共同で千葉駅そごう側通路にて行いました。

「電気代やガス代の高騰が家計の大きな負担となっている。世界では日本の消費税にあたる付加価値税の引き下げは100ヶ国・地域に広がっている。日本でも暮らしを応援するために消費税の減税を行うべき。大企業、大金持ちを優遇する税制を改めて、負担能力に応じた集め方を行えば、47兆円を超える税金を生み出せる」そして「平和憲法を持つ国にふさわ

土建・労連・自治労連・民医連・千商連・保険医協会・共産党・革新懇・社保協の9団体から13人が参加。合わせて22筆の署名が寄せられました。

しく軍事力強化でなく外交による平和的解決を」と訴え。「大軍拡・大増税反対」「消費税5%引き下げ」「介護保険制度改善」の3つの署名を呼びかけました。行動に参加した千葉土建書記の女性は「もっと若い世代に関心を持ってほしい。足をとめてくれるよう工夫したい。ラップ調で訴えたらいいかも…」と。これからの宣伝行動に活かしたいものです。

高すぎる国民健康保険料の引き下げ等求める請願 ～2月県議会健康福祉常任委員会不採択～

2月定例県議会に千葉県社保協が提出した「高すぎる国民健康保険料の引き下げ等を求める請願」は健康福祉常任委員会に付託され、3月6日委員会で審議されましたが、賛成少数で不採択でした。

負担能力を超える保険料による滞納や、多額の窓口負担で受診をためらい、手遅れになる事態も生じています。今後、市町村の「法定外繰入」がさらに「解消・削減」されれば、県の示す「標準保険料」に沿った引き上げが考えられます。コロナ禍の下、当初は国による保険料軽減などにより保険料の収納率も一定改善されましたが、3年を経て減免制度の縮小などもあり、コロナ禍での加入者の実態に応じた県としての施策が求められています。

請願では、下記事項の実施を求めました。

- (1) 一般会計からの繰り入れで高すぎる国民健康保険料を引き下げること。
- (2) 法定外繰り入れなど、市町村独自の加入者負担軽減策を認めること。
- (3) 国民健康保険加入者の実態調査を行うこと。

以上 ↗

●請願提出にあたって全ての会派を訪問し要請。加藤英雄・みわ由美(日本共産党)、伊藤とし子(市民ネットワーク)、西尾憲一(平和の党)、秋葉就一(リベラル民主)の5人の議員が紹介議員となりました。県会議員選挙目前。国の悪政に立ち向かい県民のいのちと暮らしを守る立場の候補者をひとりでも多く県議会に送ることが求められます。(ま)

天海訴訟 ～傍聴を呼びかけます～

障害者の尊厳と人権は守られるか!

東京高裁 判決 3月24日(金)

13時 裁判所前にて集会

14時30分開廷 判決 101号法廷

※傍聴席80席 超えた場合は抽選となります。

16時 判決報告集会 衆議院第2議員会館
第1会議室

※報告集会はオンライン配信を基本です。

下記アドレスから申し込んでください。

<https://forms.gle/CjrBWxk1ck51wpXp9>